



Chie Boyer, speech therapist
MA, CCC-SLP
accentedspot.com

(580) 360-3100 x 100

遠隔オンライン治療時間準備チェックリスト

以下は治療時間を有効に使うためのPC準備事項です。貴重な治療時間を円滑に保つ目的で提供しております。

医療個人情報を守るスペースの確保

- 部外者に侵入される心配の無い部屋においでですか？
- 部屋の鍵は閉められますか？
- 閉められない場合、入って来られる可能性のある人（御家族やその他家におられる方）にはお客様のプライバシーを尊重して頂ける様お伝えしてありますか？同意を得られましたか？
- 部屋の外へ治療中の音声が漏れる可能性はありますか？ある場合扇風機等一定の低い機械音等を音消し対策として部屋の付近に設置される事をお勧めします。
- イヤフォンかヘッドフォンはお持ちですか？お持ちであれば治療士の声が漏れる心配がなく便利です。
こういった場所が安易に確保出来ない場合、2番目候補として

洗濯室、歩いて入れる大きめのクローゼット、地下室、屋根裏、等が過去にあった例として挙げられます。切羽詰まった場合車が使われた事例もありますがくれぐれも安全確保を最重要視なされる様お願い申し上げます。

機器の準備

- ラップトップか卓上 PC が理想的です。お持ちであればなるべく大きいスクリーンが望ましいです。
- タブレット、ノートパソコンやスマホをご使用になる場合身近にある物を台にして固定される事をお勧めします。その場合搭載カメラがお客様の目線の高さに調整されるとより望ましいです。
- 部屋の照明は機能していますか？照明の位置がスクリーンに向かってお客様の背後の場合逆光で見辛くなってしまいますのでランプ等は PC カメラから斜め横に設置される事をお勧めします。

インターネット環境の整備

- ご使用になる PC をなるべくラウターの至近距離に設置して下さい。出来ればケーブルで接続するがより望ましいです。
- 今使っていないソフトやアプリは閉じて下さい。特にスカイプ、ドロップボックス、グーグルドライブ、シンクロやシェアリングサービス関連のソフト、クラウド等のブラウザのウィンドー、タブは開いているとネットの速度を落とす原因になります。また、定期的に発動する設定になっている対ウイルスソフトも治療中に作動しないようにあらかじめご確認下さい。